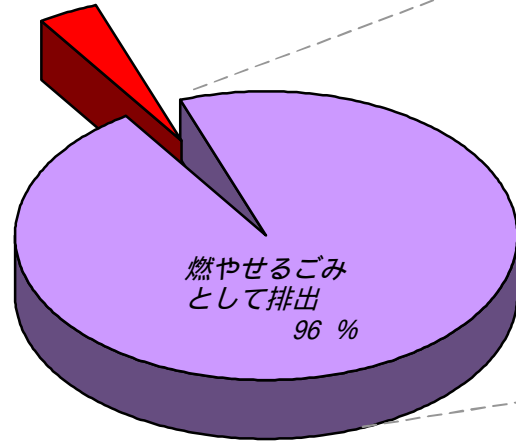


「燃やせるごみ」の適正排出率

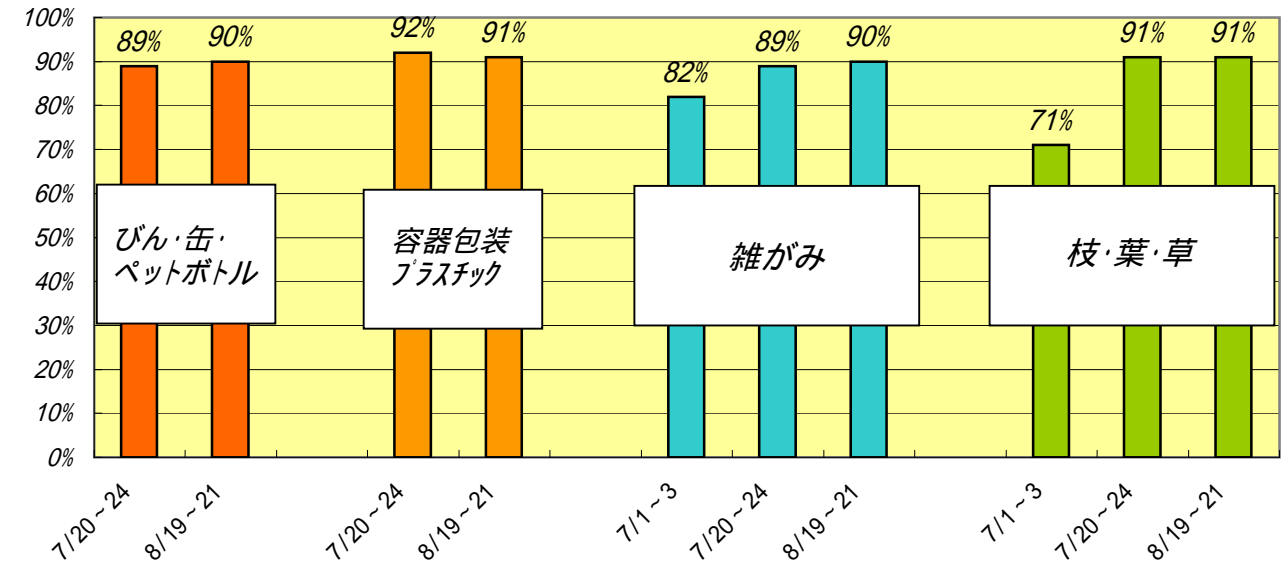
排出曜日・分別
間違い 4%



うち、指定袋の
使用率 = 99%

ごみの袋数で調査。7月1日～7日の平日と、7月9日～8月21日の木・金曜日に市内の全ごみステーションで実施。

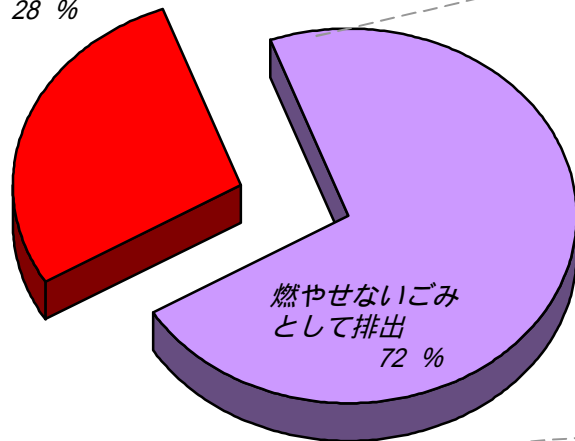
資源物の排出協力率



ごみの袋数で調査。ごみ種別に上記の期間にごみステーションを抽出して実施。

「燃やせないごみ」の適正排出率

排出曜日・分別
間違い 28%



うち、指定袋の
使用率 = 97%

ごみの袋数で調査。7月1日～7日の平日と、7月8日～8月19日の水曜日に市内の全ごみステーションで実施。

廃棄ごみでの有料の指定袋の使用率は、「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」ともに、ほぼ100%となっており、指定袋の使用は、ほぼ定着したものと考えられる。

リサイクルを行う「びん・缶・ペットボトル」、「容器包装プラスチック」、「雑がみ」「枝・葉・草」の資源物の分別協力率は、いずれも90%程度と高くなっている。

曜日・分別違いのごみの排出は、収集日がほとんど変わっていない「燃やせるごみ」では、4%だが、収集日が変更となった地区の多い「燃やせないごみ」では28%、「びん・缶・ペットボトル」、「容器包装プラスチック」「雑がみ」「枝・葉・草」では10%程度となっている。

これらの曜日・分別違いの排出については、収集日が変わったことが、まだ十分に認識されていないことが主な要因と考えられたため、排出時に収集日カレンダーを十分に確認してもらうよう、チラシを作成して、町内会や共同住宅へ回覧・掲示を行うことにより、周知に努めている。